

令和7年度 学校評価書 (計画段階・実施段階)

特2

福岡県立小倉聴覚特別支援学校

自己評価
学校運営計画(4月)
学校運営方針
昨年度の成果と課題
令和7年度教育課程実践交流会に向けて教育課程の見直しや自立活動の在り方について見直しを進めた。子供たちが安心して学ぶことができる専門性向上に向けた研修においては、働き方改革の視点も交えた観点を踏まえ、計画する必要がある。

学校関係者評価
評価(総合)
自己評価は
A: 適切である
B: 概ね適切である
C: やや適切である
D: 不適切である

自己評価及び学校関係者評価を踏まえた今後の改善策
・学校研究をより一層推進し、授業研究を通じて授業改善を図り、指導の専門性を高める。
・他校の事例を参考にするとともに、危機管理マニュアルの見直しと訓練等の実施により、職員の危機管理能力を高め、安全安心な学校づくりを目指す。

評価項目以外のものに関する意見
■保護者の要望に応じて、聴覚機材を利用していることは少し大変であるが、可能な限り配慮できることは継続してほしい。